

- ・各室の性能特記事項は国立劇場に設ける室等の特記事項を示すものであり、以下により構成される。

- 【添付資料 4-7-1】 舞台各室の性能特記事項
- 【添付資料 4-7-2】 楽屋各室の性能特記事項
- 【添付資料 4-7-3】 大道具各室の性能特記事項
- 【添付資料 4-7-4】 稽古場各室の性能特記事項
- 【添付資料 4-7-5】 客席・ホワイエ各室の性能特記事項
- 【添付資料 4-7-6】 養成研修各室の性能特記事項
- 【添付資料 4-7-7】 調査資料各室の性能特記事項
- 【添付資料 4-7-8】 普及発信各室の性能特記事項
- 【添付資料 4-7-9】 事務管理各室の性能特記事項
- 【添付資料 4-7-10】 施設設備・交通部分の性能特記事項

- ・記載のない室等については、業務要求水準書に示す条件を満たしたうえで、その他の条件については事業者提案とする。また、隣接する諸室に関してはその一方に隣接条件を記載していることに留意する。なお、各部門単位の階構成は【添付資料 4-6-2】「セキュリティ相関図・凡例」により、併せて【参考資料 4-3】「敷地アクセス図」を参考とする。
- ・「配置等」欄における「隣接」は原則として隣り合い、直接の扉によって行き来できる室関係を前提とするが、計画上諸室が離れる場合は、可能な限り近くに配置し、動線上の配慮を行う。
- ・「特記事項」は、項目が多い室は【空間構成】【仕上・建具等】【設備等】に分類して記載している。特記事項に記載されている造作、設備機器、固定家具等については、本事業内で整備するものであり、特記なき限りその数量、仕様、寸法等の詳細は諸室の性能を勘案したうえで事業者の提案によるものとする。また、事業者が設置した造作、設備機器、備品等の維持管理は本事業内で行うものとする。
- ・「備考」欄に記載されている「備品等」は、室の使われ方を示すため各室に設置が想定される特殊な備品のみを記載しており、内装や設備容量等の設計にあたって参考とすること。